

マルチスキャンLCDモニター
GF12A4-TR / GF12A4

仕様・取扱説明書

ご注意：ご使用前に本仕様・取扱説明書を必ずお読みください。

株式会社ガウディ

GAUDI

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止します。
- (2) 本書の内容に関しましては将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不振な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害・逸失利益等の請求につきましては、弊社では、(3) 項に関わらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意！

タッチパネルのご使用について

本製品のタッチパネルドライバの使用に際しては、下記の使用条件にご同意頂く必要があります。

使用条件

- (1) お客様は、本ソフトを、本パネル上でのみ使用することができます。
- (2) 本ソフトが別のソフトに組込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様は、本ソフトの全部または一部を別のソフトに組み込んで使用することができます。
- (3) 本ソフトの複製は、予備用(バックアップ)を除いては、複製することはできません。
- (4) お客様は、本ソフトの購入により本ソフトを使用する権利のみを得るものとします。
- (5) 本ソフトを複製したもの及び本ソフトを組み込んだ別のソフトについても、本ソフトの著作権表示と同一の表示を行うものとします。
- (6) お客様が、本ソフトを第三者へ譲渡する場合には、お客様の責任において譲渡する第三者に本「使用条件」を遵守させると同時に、お客様が保有する本ソフトの複製物及びそれを組み込んだ別のソフトのすべてを破棄するか、本ソフトとともに第三者へ譲渡することを条件とします。
- (7) お客様は、本ソフトを本パネル以外でのパネル用に使用すること、及び他のパネル上での使用を目的とした複製等を行うことはできません。

Copyright 2001 FUJITSU TAKAMISAWA COMPONENT LIMITED

1. 注意事項

1.1. 使用制限

本製品に使用されている液晶パネル（インバータを含む）は、下記の品質水準分類と用途例における標準水準に示す用途に製品が使用されることを意図しています。つきましては「特別水準」および「特定水準」の用途に使用された場合の不具合、損害および第三者への損害等は、貴社の費用と責任において対処願います。但し、仕様書で規定された範囲内のご使用で発生し、しかも保証期間内において弊社の責任と判断される当該本製品の不具合に対しては、その原因の究明、修理あるいは良品との交換に対応致します。また、第三者損害（製造物責任）が発生した場合に備え、貴社の製品に製造物賠償責任保険等をかけていただきたくお願い申し上げます。なお、いかなる場合でも「特定水準」の用途には絶対に使用しないでください。また、本規定は製品本体に関しても同様の取扱いとなります。

品質水準分類と用途例：

- ・ 標準水準
コンピューター、OA機器、通信機器、AV機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット
- ・ 特別水準
輸送機器に搭載される表示装置（下記特定水準に該当する物を除く）、交通信号機器、防犯・防災機器、生命維持を直接の目的としない医療機器、各種安全装置
- ・ 特定水準
航空機の操縦・制御に関する情報を表示する機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力発電制御システム、生命維持のための医療機器、基幹発電機器、軍事・防衛

1.2. その他の注意事項

- (1) 仕様書に記載の定格外で本製品をご使用にならないで下さい。感電、火災、故障の原因になります。
- (2) 本製品は下記のような場所では使用しないで下さい。感電、火災、故障の原因になります。
 - ・ 不安定な場所。
 - ・ 水・油・化学薬品がかかる恐れのある場所。
 - ・ 内部に異物が入る可能性がある場所。
 - ・ 火気の周辺、または熱のこもる場所。
 - ・ 振動や衝撃が直接かかる場所。
 - ・ 直射日光が当たる場所。
 - ・ 腐食性ガス、可燃性ガスがある場所。
- (3) 本製品が下記のような時には、すぐに本製品の電源を切って下さい。火災や感電の恐れがあります。
 - ・ 本製品を落としたり、強い衝撃を与えた時。（すぐに使用をやめて修理をご依頼下さい。）
 - ・ 近くで雷が発生した時。
 - ・ 液体や異物等が内部に入った時。（液体や異物等を取り除いてからご使用下さい。また、異常が感じられたら、すぐに使用をやめて修理をご依頼下さい。）
 - ・ 結露した時。（よく自然乾燥させてからご使用下さい。）
 - ・ お手入れ（清掃、その他）をされる時。

- (4) 本製品は以下のような事は絶対にしないで下さい。
- ・ 本製品の分解、改造をすること。(非常に危険です。また、保証対象外となります。)
 - ・ 本体の上に物を置くこと。(故障する恐れがあります。)
 - ・ 故障したまま使用すること。(火災や感電の恐れがあります。)
 - ・ 本製品、または周辺機器の電源が入ったまま接続ケーブルを抜き差しすること。
 - ・ 本製品を乾拭き、またはベンジンやシンナー等の溶剤や水等で拭くこと。(汚れた時は、柔らかい布やガーゼに無水アルコール(イソプロピルアルコール)を含ませて、軽く拭いて下さい。)
- (5) 液晶パネルはガラス製品です。叩いたり、落としたりすると割れて非常に危険です。お取り扱いには十分ご注意下さい。
- (6) 万一、液晶パネルが破損し、内部の液状の物質が皮膚に付着したり、目に入った時は、流水で洗浄し、医師にご相談下さい。液晶パネル内には、刺激性物質が含まれています。
- (7) 静電気による破損を防ぐため、端子部分やコネクタ等に触れる場合は、リストストラップ等を使用して帯電防止措置を行って下さい。
- (8) 本製品を組み込んでエージングをする時は、固定パターンの表示は避けてください。(スクリーン・セーバーまたは類似機能の使用を推奨します。) また、通常のご使用の時にも固定パターンで長時間の表示はお避けください。液晶の特性上、長期残像が発生します。
- (9) 本製品の廃棄については地方自治体により規制を受ける場合があります。それぞれの自治体規制に従って廃棄してください。
- (10) 本仕様書に記載の内容について予告無く変更する場合があります

目次

1.	本機の特徴	2
2.	添付品	3
3.	オプション	3
4.	ACアダプタタイプモニター	3
5.	ケーブルの接続	4
6.	OSDの操作方法	6
6.1.	OSDの操作方法	6
6.2.	タッチパネルで操作する	6
6.3.	OSDスイッチを使う	6
6.4.	調整できる項目	7
6.5.	OSD(メインメニュー)を表示させる	8
6.6.	設定する項目を変更(移動)する	8
6.7.	設定する項目を選択する	8
6.8.	画面の自動調整	9
6.9.	画面の手動調整	10
6.10.	コントラストの自動調整	11
6.11.	その他	12
7.	仕様	13
7.1.	一般仕様	13
7.2.	使用液晶パネル仕様	13
7.3.	タッチパネル仕様(GF12A4-TR/GF12A4-TR12)	14
7.4.	コネクタ仕様	14
7.4.1.	電源コネクタ:DC24V仕様	14
7.4.2.	電源コネクタ:DC12V仕様	14
7.4.3.	映像信号入力:VGA	14
7.4.4.	タッチパネル:232C(TP)	15
7.5.	表示解像度一覧表	15
8.	外観・寸法	16
8.1.	正面図(GF12A4-TR:タッチパネル付き)	16
8.2.	正面図(GF12A4:タッチパネル無し)	17
8.3.	背面図(GF12A4-TR:タッチパネル付き)	18
8.4.	背面図(GF12A4:タッチパネル無し)	19
8.5.	パネルカット図	20

1. 本機の特徴

本ユニットは12.1型高輝度液晶パネルとA/D変換、クロック再生、表示位置調整、バックライト制御等の機能を持ったVGAインターフェースを内蔵した装置で以下の特徴があります。

1.1. 自動調整

パソコンから出力されるビデオ信号と本ユニット側の調整がずれていると最適な画面表示が得られません。

本ユニットは従来必要とされてきた表示位置、水平サイズ、位相の調整が簡単な操作で最適な状態に自動調整できます。(ただし、表示されている画像によっては自動調整で最適な状態に調整出来ない場合があります。)

1.2. マルチスキャン

本ユニットはパソコンから出力されるビデオ信号の解像度が800×600より小さい場合に、擬似的に画面いっぱいに拡大して表示します。(ただし文字などの線の太さが不均一になる場合があります)

1.3. フルカラー(擬似8ビット)

本ユニットに使用されている液晶パネルは26万色(RGB各色6ビット)です。

本ユニットでは残像現象を利用した1677万色(RGB各色擬似8ビット)の表示が可能です。

1.4. アナログタッチパネル

ユニット型式(GF12A4-TR、GF12A4-TR12)はアナログタッチパネルを組み込んだタイプのユニットです。

オンスクリーンの操作はタッチパネルを使って前面から簡単に行えます。

本タッチパネルはRS-232インターフェースでホスト(パソコンなど)に接続できます。専用のドライバソフトをパソコンにインストールする事によりタッチ操作でマウスと同様な操作が可能になります。(タッチ操作はマウス左クリックに相当します)

また、設定を行うことにより一定時間タッチパネル入力が無い場合、自動的に液晶パネルのバックライトを消灯させることも可能です。

2. 添付品

- ・ 本ユニットには特にご指定のない限り添付品はありません。
別途ご指定によります。

3. オプション

弊社では以下のものをオプションでご用意しております。

品名	製品型式	仕様	備考
VGAケーブル	C-VGA-1.8	長さ1.8m	
タッチパネルケーブル	C-232-1.8	長さ1.8m	

4. ACアダプタタイプモニター

弊社ではACアダプタタイプモニターもご用意しております。

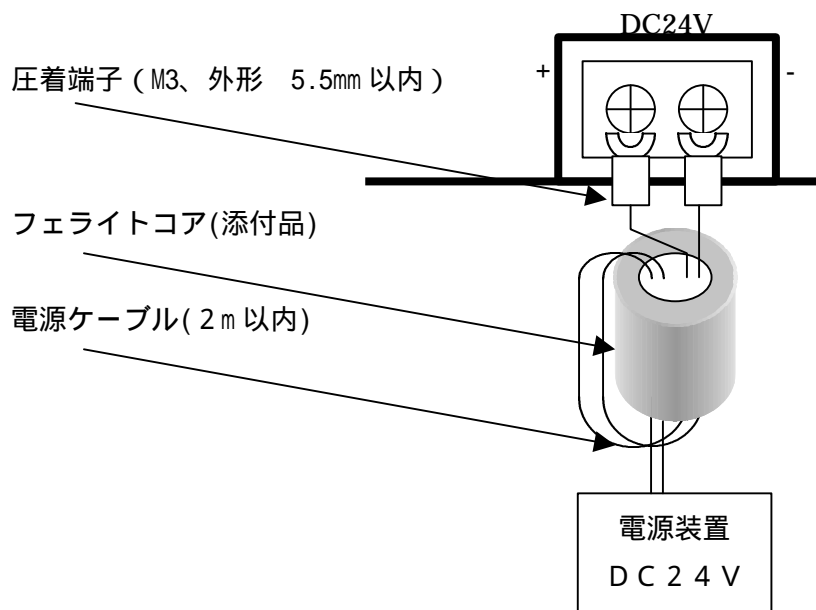
品名	製品型式	仕様	備考
LCDモニター	GF12A4-TR12	ACアダプタ仕様タッチパネル付	ACアダプタはオプション
LCDモニター	GF12A4-12	ACアダプタ仕様タッチパネル無	ACアダプタはオプション
ACアダプタ	OP-AC/ADAPTER	AC100V入力DC12V出力	GFC10A7-TR、 GFC10A7用ACアダプタ

5. ケーブルの接続

(1) 電源接続端子(DC 2 4 V) : G F 1 2 A 4 - T R / G F 1 2 A 4 のみ

電源接続端子は本体裏面にあります。DC 2 4 V の電源装置を接続して下さい。

- * 電源接続の際は添付のフェライトコアを電源ケーブルに(本製品の近くで)1周巻きつけ、はさみこんで下さい。(正しくはさみこむとカチッと音がします。)
- * 電源ケーブルは2 m以内で配線して下さい。
- * 本ユニットは電源投入時に突入電流(定格以上の電流)が流れます。電源装置の容量は充分大きな装置(4 A以上を推奨)をご用意ください。



(2) 電源ジャック(DC 1 2 V) :

G F 1 2 A 4 - T R 1 2 / G 1 2 A 4 - 1 2 のみ

電源ジャックは本体裏面にあります。

- * 必ずオプションのACアダプタをご使用ください
- * 電源投入は必ず本ユニットとパソコン(または相当品)と同時、または本ユニットを先に入れて下さい(タッチパネルが機能しない場合があります)

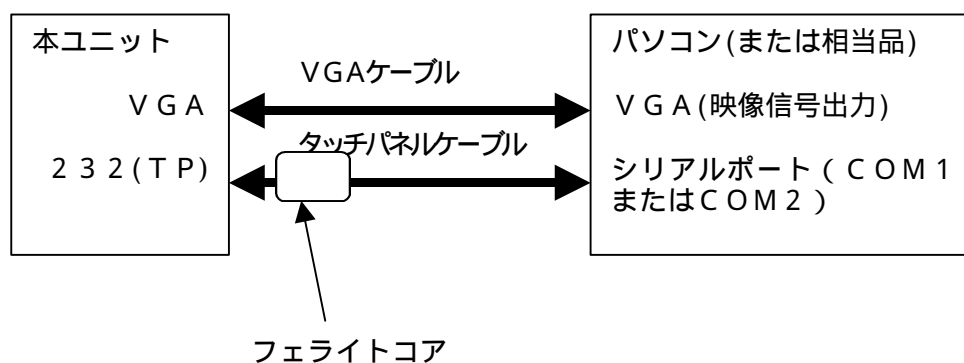
(3) 信号ケーブル

信号ケーブル接続用コネクタ（VGA、232）は本体裏面にあります。

- ・VGAケーブル、タッチパネルケーブル（シリアルストレートケーブル）を接続してください。

弊社オプション：VGAケーブル（C-VGA-2）、タッチパネルケーブル（C-232-2）を推奨します。

- ・パソコン（または相当品）にそれぞれのケーブルを接続してください。
- ・タッチパネルケーブルはフェライトコアが取り付けられている側を本ユニット側に接続して下さい。



6. OSDの操作方法

6.1. OSDの操作方法

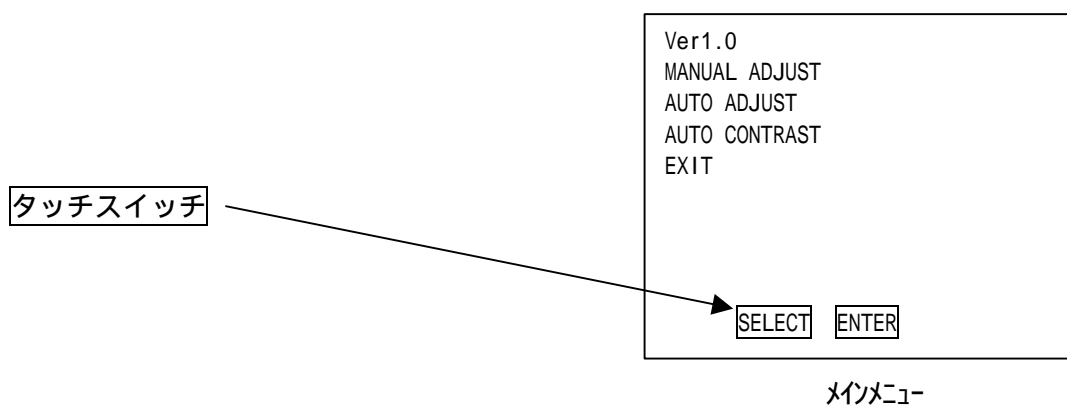
OSDの操作にはタッチパネルを使う方法と背面のOSDスイッチを使う方法の2種類があります。

6.2. タッチパネルで操作する

OSDを表示させるとOSDの文字の中で に囲まれた文字とそうでない文字が現れます。

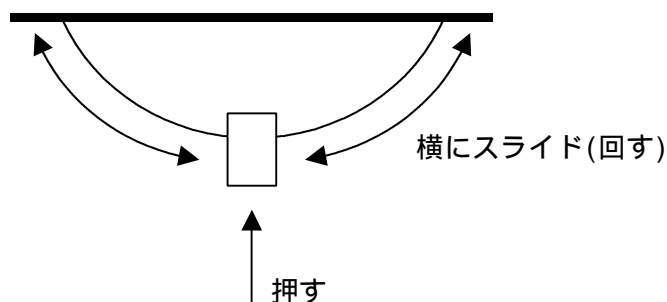
に囲まれた文字は押すと動作するタッチスイッチになっています。*1

* 1. タッチパネル付のユニット「GF10A8-TR、GF10A8-TR12」のみ有効です。「GF10A8、GF10A8-12」は機能しません。



6.3. OSDスイッチを使う

背面のOSDスイッチは先端のつまみを押す、横にスライド(回す)の2つの操作があります。



6.4. 調整できる項目

本ユニットの調整は前面に表示されるOSD（オンスクリーン）を見ながら行います。
調整できる項目を下表に示します。

項	メニュー	設定範囲	機能
1	MANUAL ADJUST		メインメニューの表示項目です。 手で表示を調整する時に選択します
2	AUTO ADJUST		メインメニューの表示項目です。 自動で表示を調整する時に選択します
3	AUTO CONTRAST		メインメニューの表示項目です。 自動でコントラストを調整する時に選択します
4	EXIT		メインメニューの表示項目です。 OSDを終了する時に選択します
5	MODE	AUTO/ PRESET	表示動作のモードを選択します。 ・AUTO:自動調整モード 表示モードが変化すると毎回、自動調整を行います。 ・PRESET:プリセットモード あらかじめ設定された表示調整値で表示します。 (通常は自動調整を行いません)
6	CONT	0 ~ 100	表示のコントラストを調整します。
7	H-POS	0 ~ 2047	水平方向の表示位置を調整します。
8	V-POS	0 ~ 2047	垂直方向の表示位置を調整します。
9	DELAY	0 ~ 1023	表示のにじみや横方向のノイズを調整します。
10	H SIZE	0 ~ 2047	表示の水平サイズを調整します。
11	BUZZER*1	OFF/1/2/ 3	タッチ音(タッチパネルを押した時のブザー音)を調整 します。 OFF:タッチしてもブザーは鳴りません。 1:短くブザーが鳴ります。 2:1よりも長くブザーが鳴ります。 3:最も長くブザーが鳴ります。
12	OSD ON*1	2 ~ 30 秒	タッチパネルでOSDを表示させるまでの待ち時間を 設定します。
13	BLOFF*1	0 ~ 60 分	バックライトの蛍光管を長持ちさせる為の機能です。 0:バックライトは常に点灯します。 1~60:最後にタッチしてから設定時間後にバックライ トが消灯します。タッチすれば再度点灯します。
14	PROTCOL*1	1/2/3	タッチパネルのパソコンとの通信フォーマットを選 択します。常に「1」に設定して下さい。 (2,3は特定ユーザー向けです設定しないで下さい)
15	RESOLUTION*1	1 ~ 240	「10 項: PROTCOL 1」を選択した時はスキップします。

* 1. タッチパネル付のユニット「GF12A4-TR、GF12A4-TR12」のみ有効です。「GF12A4、GF12A4-12」では11項以降の項目は表示されません(設定できません)

6.5. OSD(メインメニュー)を表示させる

OSD(メインメニュー)を表示させるには次の2つの方法があります。

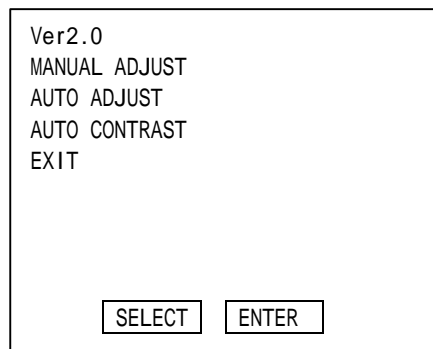
(1) タッチしてOSDを表示させる

- ・ タッチパネルにタッチしたまま電源を入れて下さい。一定時間後(OSDメニューの「OSD ON」で設定された時間：工場出荷時は2秒)にOSDが表示されます。

* タッチパネル付のユニット「GF12A4-TR、GF12A4-TR12」のみ有効です。「GF12A4、GF12A4-12」は機能しません。

(2) 背面のスイッチ(OSD)でOSDを表示させる

- ・ 背面のスイッチ(OSD)を押して下さい。OSDが表示されます。



メインメニュー

6.6. 設定する項目を変更(移動)する

- ・ 設定する項目は表示色が青くなっています

(1) タッチ操作

- ・ **SELECT** をタッチして下さい。設定する項目が順次移動します。
- ・ 最後の項目まで行くと次に元の項目に戻ります。

(2) スイッチ(OSD)操作

- ・ 背面のスイッチ(OSD)を押して下さい。設定する項目が順次移動します。
- ・ 最後の項目まで行くと次に元の項目に戻ります。

6.7. 設定する項目を選択する

(1) タッチ操作

- ・ **ENTER** をタッチして下さい。項目が選択されます。

(2) スイッチ(OSD)操作

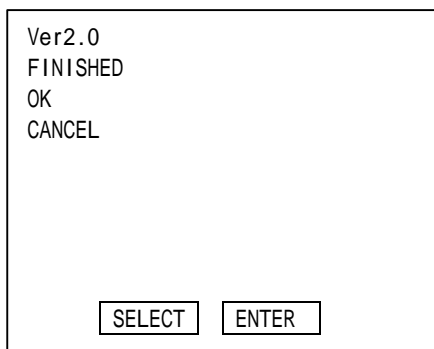
- ・ 背面のスイッチ(OSD)を押して下さい。項目が選択されます。

6.8. 画面の自動調整

(1) 「AUTO ADJUST」を選択してください。自動調整が始まります。

- * 自動調整する時は画面全体に表示があるようにして下さい。表示位置がずれる場合があります。
- * 自動調整する時は明るい画面にして下さい。暗い画面では自動調整出来ない場合があります。
- * 自動調整中は画面が一時的に明るくなりますが、異常ではありません。

(2) 数秒後に次のOSDが現れます。画面の状態を確認して下さい。



AUTO ADJUST 結果表示

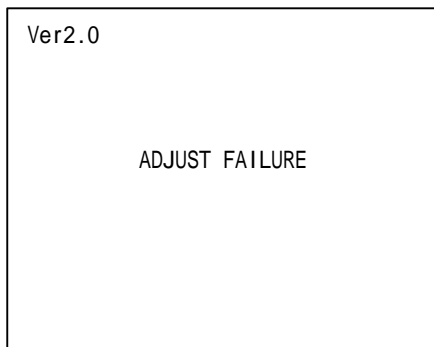
(3) 表示状態がよければ「OK」を悪い時は「NG」を選択して下さい。

(4) 「OK」を選択した時はその表示状態が維持されます。

(5) 「NG」を選択した時は元の(以前の)表示状態に戻ります。

(6) 選択した後はメインメニューに戻ります。

(7) 自動調整できなかった場合は次のOSDが現れます。



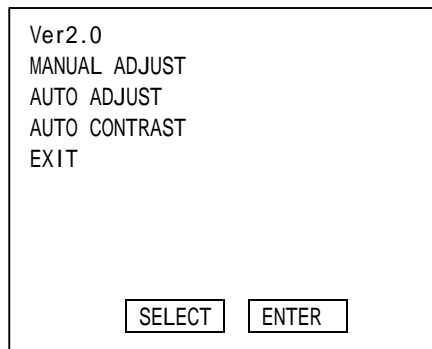
AUTO ADJUST 結果表示(エラー発生時)

(8) 原因として次のような事が考えられます。

- ・ MS - DOS プロンプトのような画面全体に表示の無い状態で自動調整しようとした場合。Windows のような全画面で再調整下さい。
- ・ 対応表モード以外で自動調整しようとした場合。表示解像度、周波数を確認して下さい。

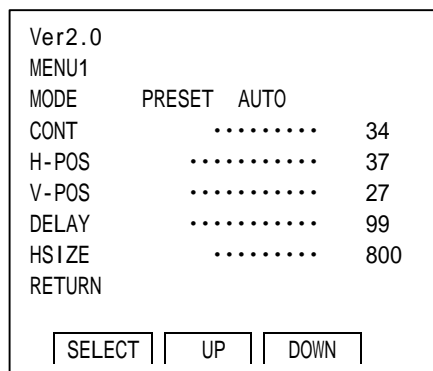
6.9. 画面の手動調整

(1) メインメニューで「MANUAL ADJUST」を選択して下さい。

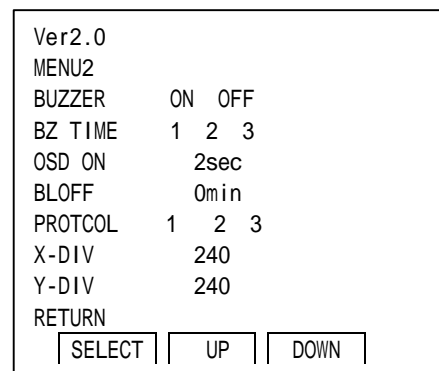


メインメニュー

(2) 手動調整のメニューが表示されます。



MANUAL ADJUST サブメニュー(MENU1)



MANUAL ADJUST サブメニュー(MENU2)

(3) 項目の移動 (タッチ操作)

- ・ **SELECT** をタッチして下さい。設定する項目が順次移動します。
- ・ 最後の項目まで行くと次に元の項目に戻ります。

(4) 項目の移動 (スイッチ操作)

- ・ 背面のスイッチ (OSD) を押して下さい。設定する項目が順次移動します。
- ・ 最後の項目まで行くと次に元の項目に戻ります。

(5) 設定する各項目の設定値の変更 (タッチ操作)

- ・ **UP**、**DOWN**、、、、 をタッチして下さい。設定値が変更されます。

(6) 設定する各項目の設定値の変更 (スイッチ操作)

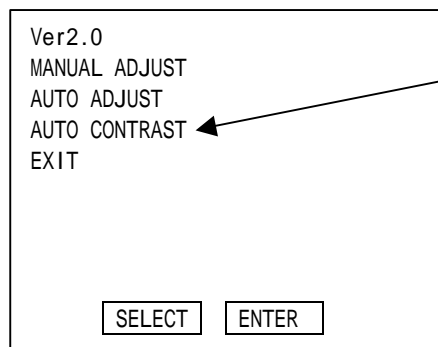
- ・ 背面のスイッチ (OSD) を横にスライド(回す)して下さい。設定値が変更されます。

(7) 手動調整の終了は「RETURN」を選択して下さい。メインメニューに戻ります。

6.10. コントラストの自動調整

(1) メインメニューで「AUTO CONTRAST」を選択して下さい。自動調整が始まります。

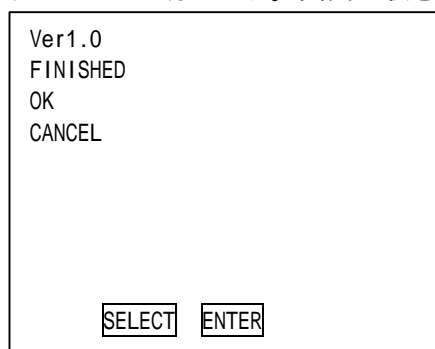
* 必ず白い全画面（明るさ最大）にして下さい。（正しく調整できません）



調整中は「AUTO CONTRAST」の表示が点滅します。

メインメニュー

(2) 数秒後に次のOSDが現れます。画面の状態を確認して下さい。



AUTO ADJUST 結果表示

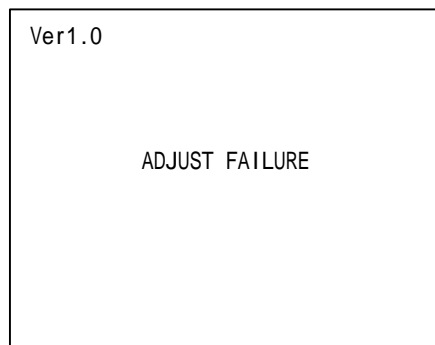
(3) 表示状態がよければ「OK」を悪い時は「CANCEL」を選択して下さい。

(4) 「OK」を選択した時はその表示状態が維持されます。

(5) 「CANCEL」を選択した時は元の(以前の)表示状態に戻ります。

(6) 選択した後はメインメニューに戻ります。

(7) 自動調整できなかった場合は次のOSDが現れます。白い全画面（明るさ最大）にして再調整して下さい。



AUTO ADJUST 結果表示(エラー発生時)

6.11. その他

(1) ユニット背面のポリウム「BRT」はバックライトの明るさを調整できます。

約50～100%に調整可能です。

(2) ユニット前面のランプはそれぞれ次の機能があります。

- POWER

ユニットに電源が入っている時に点灯します。

- SYNC

入力される映像信号の状態を点灯、点滅で表示します。

表示可能な信号の時 点灯

非対応の信号の時 0.25秒間隔で点滅

信号が入力されない時 0.5秒間隔で点滅、10秒後消灯*

* SYNCが消灯する時はバックライトも同時に消灯します。

7. 仕様

7.1. 一般仕様

(1) 電源仕様

項	型式	仕様
1	GF12A4-TR	DC24V+10%、-15%/1A以下
2	GF12A4	
3	GF12A4-TR12	DC12V±5%/2A以下
4	GF12A4-12	

* 1. GF12A4-TR12/GF12A4-12は必ずオプションのACアダプタをご使用ください。

* 2. ACアダプタ仕様：入力AC100V±10%

(2) 環境条件

項	項目	仕様
1	動作時周囲温度	5 ~ 40
2	動作時周囲湿度	30%RH~85%RH(結露なきこと。)
3	保存時周囲温度	-20 ~ +60
4	雰囲気	腐蝕性ガスなきこと

(3) 重量

2kg以下

7.2. 使用液晶パネル仕様

項	項目	仕様
1	メ-カ	NEC
2	LCD 型式	NL8060BC31-17
3	有効表示エリア	246.0mm(横)×184.5mm(縦)
4	駆動方式	a-Si TFTアクティブマトリックス方式
5	画素数	800X600
6	フィルタ配列	RGB縦ストライフ°
7	画素ピッチ	0.3075(横)×0.3075(縦)
8	コントラスト	350:1(TYP)*1
9	視野角	左右:55°、上:40°下:50°(TYP.コントラスト10:1以上)*1
10	画面輝度	350cd/m ² (TYP.)[ランプ電流:5mA _{rms} (ランプ1本当たり)]*1
11	バックライト	冷陰極管 イジ [®] ライト型
12	表示色	262144色中262144色(RGB各6ビット)*2

* 1. 上記仕様は使用液晶パネルの仕様です。

* 2. 本ユニットでは残像現象を利用した1677万色(RGB各色擬似8ビット)の表示が可能です。

7.3. タッチパネル仕様 (GF12A4-TR / GF12A4-TR12)

項	項目	仕様
1	メ-カ	富士通高見澤
2	パネルサイズ	12.1型
3	座標検出方式	アナログ
4	位置精度	±2.7mm以下
5	光線透過率	76%以上
6	表面処理	ハードコート
7	作動開始力	50gf以下 (先端R8, シリコン Δ 2硬度60°試験子による)

7.4. コネクタ仕様

7.4.1. 電源コネクタ：DC24V仕様

型式	仕様
GF12A4-TR	端子台 (2極、ネジ径=M3)
GF12A4	

7.4.2. 電源コネクタ：DC12V仕様

型式	仕様
GF12A4-TR12	DCジャック (EIAJ RC-5320A、電圧区分4)
GF12A4-12	

7.4.3. 映像信号入力：VGA

(1) 入力信号レベル

- ・ 映像信号：0～0.7V (終端75 Ω 、正極性)
- ・ 同期信号：TTLレベル (水平、垂直同期信号とも)

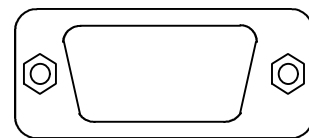
(2) コネクタ

- ・ 形式：15ピン ミニD-Sub (メス)

(3) ピンアサイン

ピン番号	信号名	機能
1	R	アナログ R 信号
2	G	アナログ G 信号
3	B	アナログ B 信号
4	GND	グラウンド
5	NC*	未接続*
6	GND	アナロググラウンド
7	GND	アナロググラウンド
8	GND	アナロググラウンド
9	NC*	未接続
10	GND	グラウンド
11	GND	グラウンド
12	NC*	未接続
13	Hsync	水平同期信号
14	Vsync	垂直同期信号
15	NC*	未接続

* 「NC」のピンには何も接続されていません。



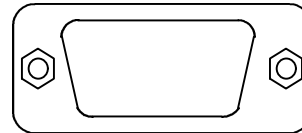
挿入面視

7.4.4. タッチパネル：232C (TP)

(GFC10A7-TR/GFC10A7-TR12のみ)

- (1) 信号仕様
- ・ RS-232C 準拠
- (2) コネクタ
- ・ 形式：9ピン D-Sub (オス)
- (3) ピンアサイン

ピン番号	信号名	機能
1	NC*	未接続
2	RXD	データ送信
3	TXD	データ受信
4	NC*	未接続
5	GND	グラウンド
6	NC*	未接続
7	NC*	未接続
8	NC*	未接続
9	NC*	未接続



挿入面視

- * 信号名称はパソコン側のものを表記しています。
* 「NC」のピンには何も接続されていません。

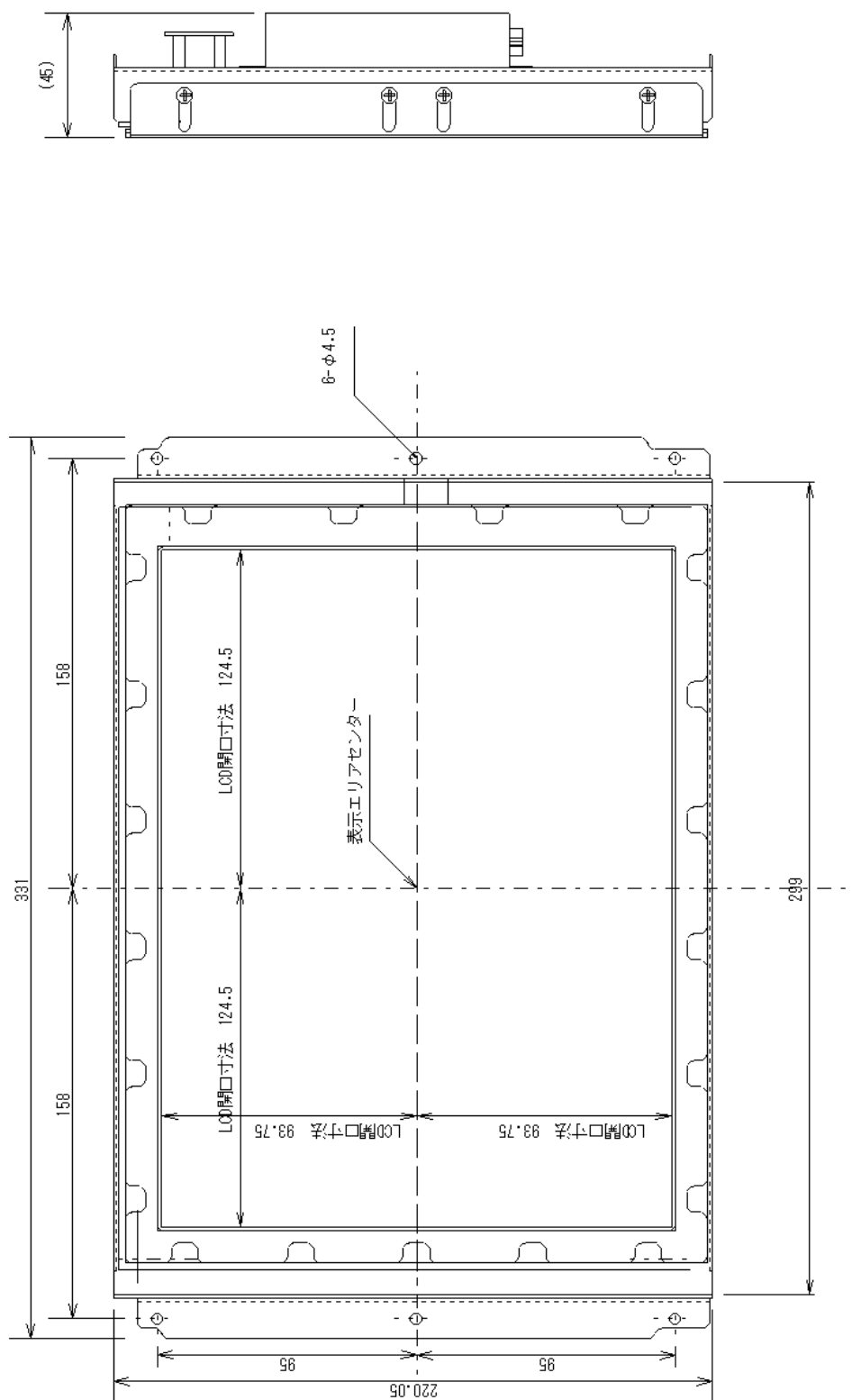
7.5. 表示解像度一覧表

項	解像度	垂直同期信号		水平同期信号	
		周波数(Hz)	極性	周波数(kHz)	極性
1	800X600	56.3	-	35.2	-
2	800X600	60.3	-	37.9	-
3	640X480	59.9	-	31.5	-
4	640X480	72.8	-	37.9	-
5	640X480	75.0	-	37.5	-
6	720X400	70.1	+	31.5	-
7	720X400	85.0	+	37.9	-
8	640X400	56.4	-	24.8	-
9	640X350	70.1	-	31.5	+

- * 極性の表記は「-」負極性、「+」正極性です。

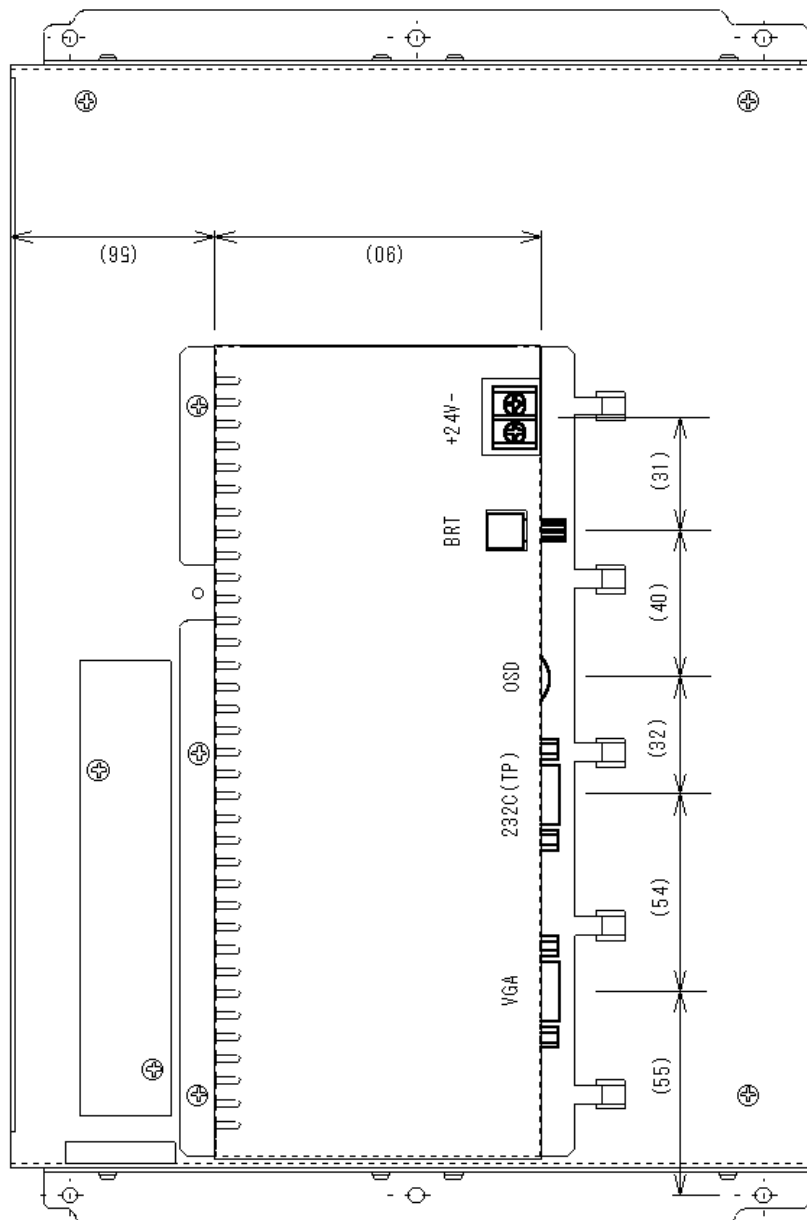
8 外観・寸法

8.1. 正面図 (GF12A4-TR: タッチパネル付き)

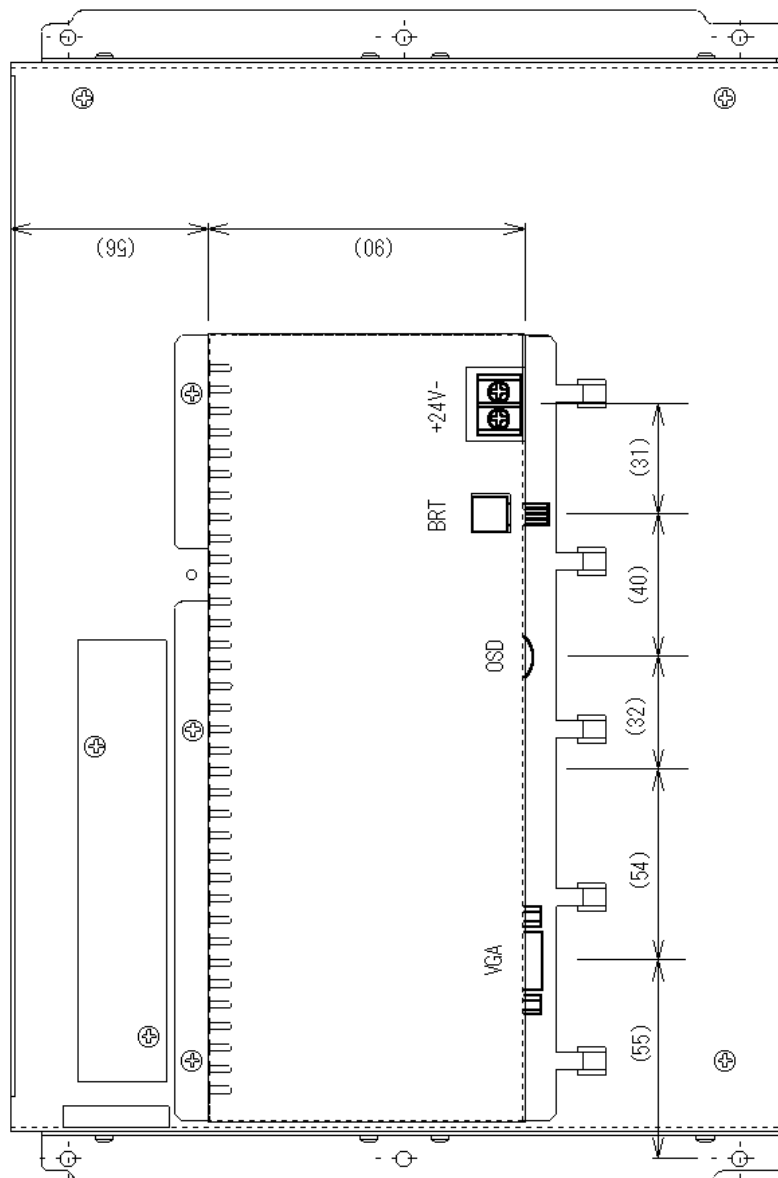


上記正面図はタッチパネルの表面にタッチパネルラバーを取り付けた状態を表す。

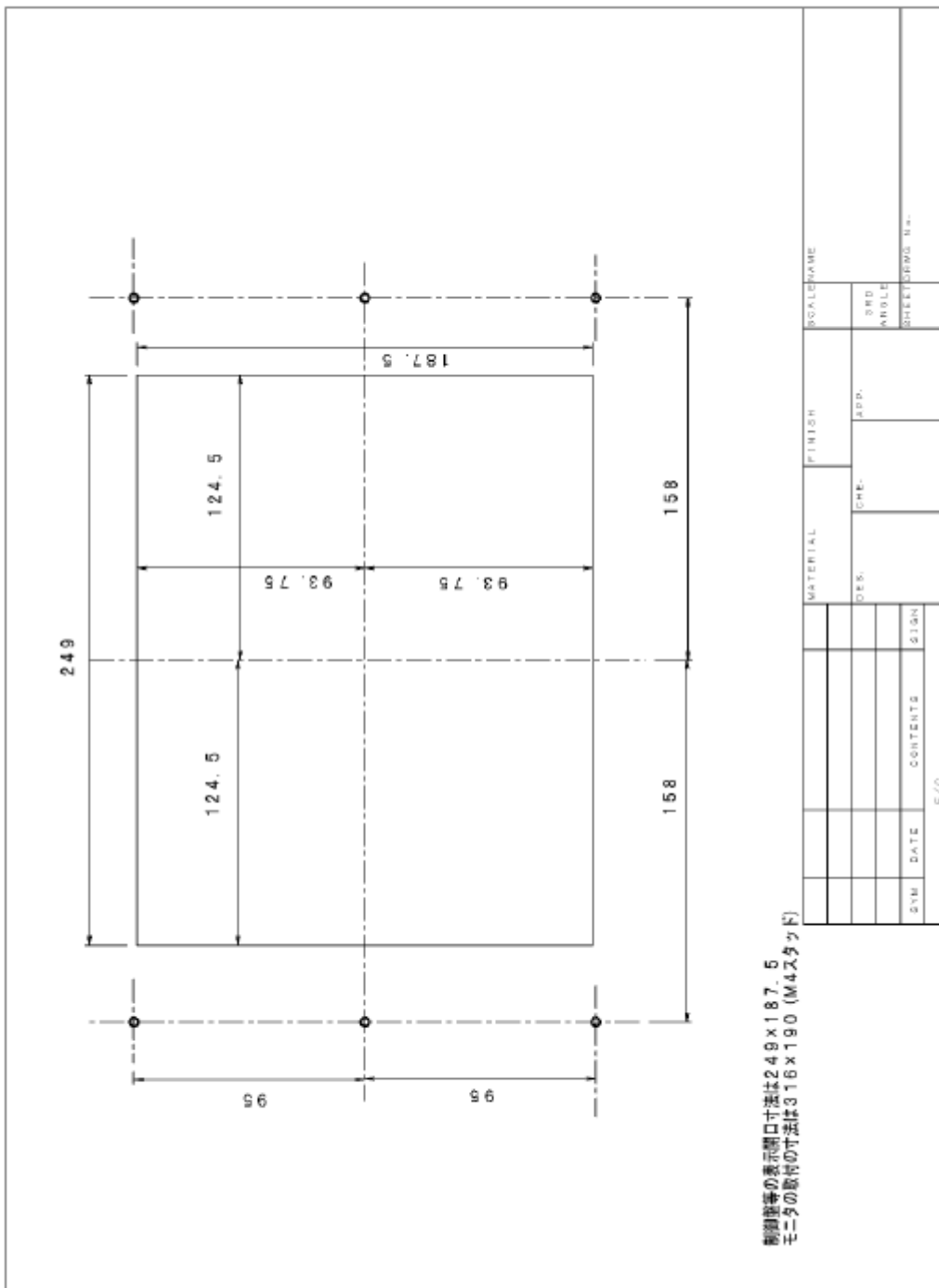
8.3. 背面図 (GF12A4-TR: タッチパネル付き)



8.4. 背面図 (GF12A4 : タッチパネル無し)



8.5. パネルカット図



製造元

株式会社ガウディ

G a u d i C o . , L t d

三島事業所 〒411-0039 静岡県三島市寿町 1 番 22 号

Tel 0559-71-1700

Fax 0559-71-6400

E-mail info@gaudi.ne.jp

WWW <http://www.gaudi.ne.jp/>

GAUDI